

平成 26 年 7 月中間期 (平成 26 年 1 月 21 日～平成 26 年 7 月 20 日)
中間決算短信

平成 26 年 9 月 2 日

ファンド名 純銀上場信託 (現物国内保管型) 上場取引所 東証
 コード番号 1542
 連動対象指標 東京商品取引所における銀 1 グラムあたりの先物価格を、一定の貴金属業者の提示するフォワードレートで現在価値に引き直した価格に基づく銀地金の標準純度質量 100 グラムあたりの価格
 主要投資資産 銀地金
 売買単位 1 口
 発行会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 URL <http://kikinzoku.tr.mufg.jp/>
 代表者名 取締役社長 若林 辰雄
 問合せ先責任者 証券代行部 百本 達也 TEL (03)6214-6573

半期報告書提出予定日 平成 26 年 10 月 17 日

I ファンドの運用状況

1. 平成 26 年 7 月中間期の運用状況 (平成 26 年 1 月 21 日～平成 26 年 7 月 20 日)

(1) 資産内訳

(千円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計 (純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	千円	%	千円	%	千円	%
26 年 7 月中間期	4,517,253	(100.1)	△2,760	(△0.1)	4,514,493	(100.0)
26 年 1 月期	4,965,389	(100.1)	△2,835	(△0.1)	4,962,553	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
26 年 7 月中間期	口 657,990	口 132,708	口 170,000	口 620,698

(3) 純資産

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1 口当たり純資産 (③/当中間計算期間末発行済口数)
	千円	千円	千円	円
26 年 7 月中間期	4,540,476	25,983	4,514,493	7,273.25
26 年 1 月期	5,016,406	53,853	4,962,553	7,541.99

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 無
 ② ①以外の会計方針の変更 無

Ⅱ 中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別	前計算期間末 平成26年1月20日	当中間計算期間末 平成26年7月20日
資産の部			
流動資産			
銀行勘定貸		—	23,223
未収入金		6,593	—
未収消費税等		44,424	—
未収収益		—	0
流動資産合計		51,017	23,223
固定資産			
投資その他の資産 (※1)		4,965,389	4,517,253
固定資産合計		4,965,389	4,517,253
資産合計		5,016,406	4,540,476
負債の部			
流動負債			
未払金		2,980	2,984
仮受金		50,872	—
未払消費税等		—	22,998
流動負債合計		53,853	25,983
負債合計		53,853	25,983
純資産の部			
元本等			
元本 (※2,3)		5,014,092	4,566,523
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金 (※3)		△51,538	△52,030
利益剰余金合計		△51,538	△52,030
元本等合計		4,962,553	4,514,493
純資産合計		4,962,553	4,514,493
負債純資産合計		5,016,406	4,540,476

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	前中間計算期間		当中間計算期間	
		自 至	平成25年1月21日 平成25年7月20日	自 至	平成26年1月21日 平成26年7月20日
営業収益					
その他の事業収益 (※1)			125		—
営業収益合計			125		—
営業費用					
受託者報酬			9,261		10,608
その他費用			1,515		1,524
その他の事業費用 (※2)			1,357		2,549
営業費用合計			12,135		14,681
営業損失 (△)			△12,009		△14,681
営業外収益					
受取利息			5		0
営業外収益合計			5		0
経常損失 (△)			△12,004		△14,681
税引前中間純損失 (△)			△12,004		△14,681
中間純損失 (△)			△12,004		△14,681

（3） 中間注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1 投資その他の資産の評価基準及び評価方法	移動平均法による原価法により評価を行っております。
2 その他	本信託における消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

（中間貸借対照表に関する注記）

前計算期間末（平成26年1月20日）

- ※1 投資その他の資産は、信託約款第7条に定める本信託の信託財産である銀地金であります。
 ※2 元本は、「財務諸表等規則」第61条に定める資本金であります。
 ※3 元本及び利益剰余金の変動
 当計算期間（自 平成25年1月21日 至 平成26年1月20日）

（単位：千円）

	元本等			元本等合計	純資産合計
	元本	利益剰余金			
		利益剰余金 合計	利益剰余金 合計		
当期首残高	4,217,710	△39,225	△39,225	4,178,485	4,178,485
当期変動額					
設定	2,257,849	—	—	2,257,849	2,257,849
転換	△1,461,467	14,087	14,087	△1,447,379	△1,447,379
当期純損失(△)	—	△26,401	△26,401	△26,401	△26,401
当期変動額 合計	796,381	△12,313	△12,313	784,068	784,068
当期末残高	5,014,092	△51,538	△51,538	4,962,553	4,962,553

純銀上場信託（現物国内保管型）（1542）平成26年7月中間期中間決算短信

当中間計算期間末（平成26年7月20日）

※1 投資その他の資産は、信託約款第7条に定める本信託の信託財産である銀地金であります。

※2 元本は、「中間財務諸表等規則」第33条に定める資本金であります。

※3 元本及び利益剰余金の変動

当中間計算期間（自平成26年1月21日至平成26年7月20日）

（単位：千円）

	元本等			元本等合計	純資産合計	
	元本	利益剰余金				利益剰余金 合計
		その他利益剰余金	繰越利益剰余金			
当期首残高	5,014,092	△51,538	△51,538	4,962,553	4,962,553	
当中間期変動額						
設定	816,296	—	—	816,296	816,296	
転換	△1,263,865	14,190	14,190	△1,249,674	△1,249,674	
中間純損失(△)	—	△14,681	△14,681	△14,681	△14,681	
当中間期変動額 合計	△447,569	△491	△491	△448,060	△448,060	
当中間期末残高	4,566,523	△52,030	△52,030	4,514,493	4,514,493	

（中間損益計算書に関する注記）

前中間計算期間 自平成25年1月21日至平成25年7月20日	当中間計算期間 自平成26年1月21日至平成26年7月20日
※1 その他の事業収益とは、信託約款第23条に基づく信託財産の売却による利益であります。	同左
※2 その他の事業費用とは、信託約款第23条に基づく信託財産の売却による損失であります。	

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の時価等に関する事項

（1）中間貸借対照表計上額の時価との差額

中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次の通りです。

（単位：千円）

	前計算期間末 (平成26年1月20日)		
	貸借対照表計上額	時価	差額
①銀行勘定貸	—	—	—
②未収入金	6,593	6,593	—
③未収消費税等	44,424	44,424	—
資産計	51,017	51,017	—
④仮受金	50,872	50,872	—
⑤未払消費税等	—	—	—
負債計	50,872	50,872	—

（単位：千円）

	当中間計算期間末 (平成26年7月20日)		
	中間貸借対照表計上額	時価	差額
①銀行勘定貸	23,223	23,223	—
②未収入金	—	—	—
③未収消費税等	—	—	—
資産計	23,223	23,223	—
④仮受金	—	—	—
⑤未払消費税等	22,998	22,998	—
負債計	22,998	22,998	—

（2）時価の算定方法

前計算期間末 (平成26年1月20日)	当中間計算期間末 (平成26年7月20日)
①銀行勘定貸 該当事項はありません。	①銀行勘定貸 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。
②未収入金 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。	②未収入金 該当事項はありません。
③未収消費税等 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。	③未収消費税等 該当事項はありません。
④仮受金 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。	④仮受金 該当事項はありません。
⑤未払消費税等 該当事項はありません。	⑤未払消費税等 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。

純銀上場信託（現物国内保管型）（1542）平成 26 年 7 月中間期中間決算短信

（1口当たり情報に関する注記）

（単位：円）

前計算期間末 （平成 26 年 1 月 20 日）		当中間計算期間末 （平成 26 年 7 月 20 日）	
1口当たり純資産額	7,541.99	1口当たり純資産額	7,273.25

（単位：円）

前中間計算期間 自 平成 25 年 1 月 21 日 至 平成 25 年 7 月 20 日		当中間計算期間 自 平成 26 年 1 月 21 日 至 平成 26 年 7 月 20 日	
1口当たり中間純損失（△）	△24.69	1口当たり中間純損失（△）	△22.16